

★青少年読書感想文全国コンクール審査基準★

(2008. 4. 1)

- 応募規定にあっているか
- 発達段階に応じた適切な本を選んでいるか
- 読書のよろこび、楽しみが感じとれるか
- 広い視野から作品を評価しているか
- 登場人物の心情や、作品の語っているものを的確にとらえているか
- 著者の論旨を的確にとらえているか
- 事実と著者の意見とを区別してとらえているか
- 自分の意見・感想を率直に述べているか
- 自分のことばで表現しているか
- 発達段階に応じた考え方が表現されているか
- 規定の文字数を十分に生かし、自己の思いを表現しているか
- 読書によって得た自己の変革がみられるか
- 規定の文字数を十分に生かし、自己の思いを表現しているか

2020年補足（2019年全国審査の傾向から確認）

*基準ではないが、感想文のタイトルが「『○○○』を読んで」は感想文のタイトルとしてふさわしくないと審査委員にとらえられるので、内容にあったタイトルをつけたうえで、必要であれば副題として「『○○○』を読んで」としたほうが良い。（副題はなくてもよい）

☆青少年読書感想文岡山県コンクール審査基準☆

(全国コンクール審査基準にそつたうえでこの基準をもうける。)

- 1 文字・語句・文章について
表記・表現が正確であること。
- 2 理解力・判断力等について
内容が正しく把握されていること。
- 3 生活と結びつき、正しい道徳性、生活の向上や人生観の確立、豊かな情操の表現などについて自分の生活に結びついた感想が表現されていること。あるいは、独自の感想が的確にうち出されていること。
- 4 児童生徒の作品であること。
- 5 その他
規定に合っていること。文学作品の場合、特に何に感動したかよく表現されていること。

[備考]

全国審査の留意点 (特に2に重点をおいて審査する)

- 1 応募規定にあっているかどうか。
- 2 ものの見方・考え方が素直であり、自分の生活体験を通じての所感がにじみ出ているかどうか。
- 3 図書の選定の程度はどうか。
- 4 文章の構成・表現は学年相応であり、文字のつかい方、書き方が正しいかどうか。